

ようこそ「我が家」へ

鳩通信

くぐい (=白鳥) だより



鳩通信(くぐいだより) 第92号
発行日: 平成22年3月1日
発行人: 白鳥政之
住所: 〒430-0814 静岡県浜松市恩地町192 白鳥内科医院
500円
定価:



2月16日、だいいちテレビタ方の番組・〇ごとワイドで、「頭痛の専門医」として取材されました。収録は和氣あいあい。

2011年3月号

後編

看護師・X線技師募集。



「当院での対応が良かった」と感じたあなた。まずは、応募者リストに登録を！

あなたからの嬉しい声♪

No.46

三十年以上悩み苦しんだ頭痛が嘘のように...

磐田市堀之内 鈴木様 (五十歳)



前号のあらすじ

中学ころから続いた頭痛。三十歳を過ぎたころから市販の薬では効かなくなっていた。そして疲れたりすると、一週間のうち頭痛がない日はなくなっていた。

■どの医者に行ってもいつか止めの薬を出してくれるだけ

カフェルゴットという薬が製造しなくなり、クリアミンというものを服用するようになりましたが、頭痛のひどいときは、飲んでもきかないことがあるようになってきました。(ちなみに、

私の頭痛のタイプは緊張型頭痛と片頭痛の両方です。どの医者に行ってもいつか止めの薬を出してくれるだけなので、半ばあきらめていた状態でした。

■この三十年以上悩み苦しんだことが何だったのだろうと思うくらいな状態

そんなときに、同じように頭痛に苦しんでいた妹から、白鳥内科医院のことを聞き、「薬物乱用頭痛と言われ、白鳥先生の言うとおりに今までの薬を服用する

事をやめたら、嘘のように楽になった」と、受診を勧められ、すぐに電話をし、予約をとりました。今年の七月の終わりに初めて受診しましたが、妹と同じ事を言われ、今までの薬をやめました。その後、白鳥先生に出してもらった薬だけ服用し、三ヶ月が過ぎましたが、その間、すこし痛むぐらいの頭痛は数回ありましたが、何とか我慢できるほどだったし、頓服薬も極力我慢しています。今では、この三十年以上悩み苦しんだことが何だったのだろうと思うくらいな状態が続いています。

ドクター白鳥から

男性では比較的珍しい「薬物乱用頭痛」。仕事のストレスと、真面目な性格が、鈴木さんの場合はかえって災いしたのでしょうか。しかし、「まずは薬物乱用頭痛を治療し、それから片頭痛の治療に移りましょう」という、私の説明に納得していただき、一切頭痛薬を中止。もちろん頭痛予防薬デパケン(平成二十年末から正式に片頭痛薬として承認)は朝晩服用し、はとんとん拍子に頭痛は改善。その後の経過で、やや血圧が高いことが分かり、血圧剤の中でも片頭痛の予防効果があっても片頭痛の予防に併用。鈴木さん類の降圧剤も併用。頭痛が快癒したのち、血圧や脂質異常の治療を継続する方も増えてきました。今後とも、よろしくお願ひします。

診察・CT受付



053-427-0007

頭痛・めまい・物忘れ・「ねたきり」予防

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
8:30~12:30	○	○	○	-	○	○	○	○
15:30~18:30	○	○	-	-	○	-	-	-

脳検査・治療センター

白鳥内科医院

検索

★収録は、診察室で。過去新聞取材はありましたがテレビは初めてで、インタビューに緊張。 鳩通信 2011.3

豪&淳
東京だより

「キョービの高校・中学生事情」を教えてください、甥からのお便りです。豪&淳は、子供のいない院長のお友達みたいなもの。ほぼ毎月交互に話題をお送りします。

(その35)

高校三年生、豪

卒業

◆付属高校なので卒論を◆

三年間の（時間的にも距離的にも）長い通学を経て、どうにか卒業そして進学も決まり、今は卒業式を待つ日々である。さて僕の通う高校では早稲田大学の付属校ということで、高校にしては珍しく**卒論制度が設けられている。**

僕はベリンスキーという十九世紀ロシアの文芸批評家——といってもわからないうらろがドストエフスキーの文壇デビューの立役者と言えは少しは想像していただけるだろうか——の社会思想について、ヘーゲルからマルクスへという文脈で論じた。

興味深い事実には、ベリンスキーが、つまりドストエフスキーが文章を書いた十九世紀前半のロシアの**文盲率は九十%を優に越えていた**ということがある。

◆稀有な庶民「ベリンスキー」が文学を共通言語にして革命に影響を与えた。◆

そもそも当初僕がこのテーマを選んだ理由はロシア革命における作家の役割に



森山直太郎『さくら』のモデルの並木径にて

ついて関心を持ったためであった。しかしこうしてみると読書というのにはわずかなブルジョワにのみ許された行為だったことがわかる。ではなぜ作家が革命に対して影響をあたえうるのか。そのことを考えるにはベリンスキーが当時の知識人階級——すなわちインテリゲンチヤにおいて稀有な雑階級人、つまり庶民であったことに目を向ける必要がある。

なぜならベリンスキーは、彼の死後形成された雑階級知識人という、**文学をその共通言語とする新たな階級の先駆者**だったのであり、彼らこそは、その後の革命運動の主体となったのである。



懐かしい初等学校！

頭痛・めまい・物忘れ・「わたきり」予防

脳検査・治療センター

白鳥内科医院

検索

診察・CT受付は
☎427-0007 まで。